



河床掘削

西宝橋上流側河床掘削状況



森興橋から西宝橋を望む

森興橋から西宝橋を望む。瀬替え工事終わった模様



城山トンネル工事現場

城山トンネル工事現場。↓トンネル入り口



川下りのカヌー

カヌー川下り (西宝橋下流)



2020.03.07

観音谷川崖崩落状況



2020.06.20

観音谷川崖保護工事。崖っ縁の民家崩落しそうな感じ。

6月1日から豊水期に入り、各所で進んでいた河川改修工事は豊水期間中の安全対策を行ったところでストップ。南部橋架橋工事が終わり仮設橋台も撤去され、橋上の舩装工事と右岸側取り付け道路工事継続中。

生瀬付近は、瀬替え工事が終わり、接水部は切り立ち流水幅も広くなり、カヌーに最適な環境になり早速川下りする人が来た。多少景観も変わり魚類に何らかの影響は否めないが、新たな環境を上手に活用する人が現れ人の順応性の大きさが感じられる。

張り出し工法を採用し右岸を拡幅下り2車線に。城山トンネルが登り2車線で大多田川付近で合流、上下り2車線で生瀬橋へ繋がる模様。登り線は旧リバーサイト住宅付近から旧福知山線廃線敷を通り、旧城山トンネルから僅かに離れたところに掘られ大多田川へ抜ける。お地蔵さんと道標は、ここにあるから意味があり状通り残されることを期待したい。生瀬橋下流右岸側にある観音谷川の崖が崩落しかかって気になっていたが、崖の樹木も崩落土砂も撤去され保護工事が始まっていた。他にも何カ所か同様の場所があるものと思う。崩落土砂で堰止めを考えれば河川改修と治山は一体の工事だと思う。武庫川流域の各所で我々の知らない工事がドンドン進み情報把握努力が必要になる。